

平成24年度 第12回安城市定例教育委員会会議録

日 時 平成25年2月21日（木）午後1時

場 所 安城市中部給食調理場 会議室

出席した委員 大見 宏 委員長

船尾恭代 委員

榊原ちさと 委員

都築雅人 委員

本田吉則 教育長

出席した職員 太田直樹 教育振興部長

都築昭彦 生涯学習部長

岩月隆夫 生涯学習部次長兼生涯学習課長

加藤 勉 総務課長

神尾壽明 学校教育課長

杉浦邦彦 給食課長

星野輝子 子ども課長

早川雅己 スポーツ課長

加藤喜久 中央図書館長

杉浦講平 文化財課長

畑中有里 総務課庶務係

傍聴者 1名

開 会 午後0時58分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成25年2月7日開催の定例教育委員会会議録を承認

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

2月 8日 西三河委員長・教育長会議

西三河地方教育事務協議会

2月10日 市民デンパーク駅伝大会

<教育長>

- 2月 8日 涌井史郎氏懇談会  
西三河委員長・教育長会議  
西三河地方教育事務協議会
- 2月10日 市民デンパーク駅伝大会
- 2月12日 定例校長会
- 2月13日 第2回校長面接
- 2月14日 新美南吉生誕百年記念事業実行委員会
- 2月15日 魅力ある学校づくり事業第2次審査  
新図書館ワークショップ結果報告会  
安城教職員組合定期大会
- 2月19日 第2回安城図書館協議会（一宮市立中央図書館視察）
- 2月20日 社会教育審議会

以上に出席しました。

第 3 議題

第26号議案 安城市教育委員会表彰について

第26号議案について学校教育課長説明する。

（全員異議なし承認）

第27号議案 平成24年度卒業式の祝辞について

第27号議案について学校教育課長説明する。

榊原委員：小学生への祝辞で、北島康介選手が金メダルを期待されましたがメダルにさえ手が届きませんでしたとありますが、リレーではメダルをとったので、個人100メートル、200メートルではと書いた方がいいのではないのでしょうか。オリンピックの後でも、リレーでメダルをとったのがいちばん印象に残ったと報道されていたので、子どもたちの心にも「メダルとったんじゃないの？」という思いがあるのではと思ったのですが。種目を入れた方がいいのではないのでしょうか。

大見委員長：残念ながらの後に、100メートル、200メートル平泳ぎと入れますか。

教育長：日本中から個人種目 3 大会連続の金メダルを期待され、とか。  
学校教育課長：平泳ぎ個人種目 1 0 0 メートル、2 0 0 メートルということ  
を挿入し、修正します。

大見委員長：北島康介選手のふりがなは小学生だからいれて、山中伸弥  
教授のふりがなは中学生だからいりませんか。

船尾委員：祝辞は読み上げますか。

大見委員長：読み上げはしません。配るだけです。

教育長：祝辞については、昔は教育委員からのメッセージとして卒業式  
で言っていたこともあると思いますが、今の卒業式はその部分の時間  
はできるだけ短くということで、校長の式辞と P T A 会長からの祝辞  
ぐらいで、市長、議長、教育委員からの祝辞はプリントしたものを配  
るということでお祝いのメッセージとしています。

船尾委員：読み上げるのならふりがなをふっておいた方がいいですが、  
文書で配るのなら字がそのままなのでいいと思います。

大見委員長：一部検討していただき、承認ということでもいいですね。

（全員異議なし承認）

第 2 8 号議案 平成 2 5 年度幼稚園の指導方針について

第 2 8 号議案について子ども課長説明する。

（全員異議なし承認）

第 2 9 号議案 安城市教育委員会表彰について

第 2 9 号議案について生涯学習部次長説明する。

都築委員：この作品はどこかで展示されるのですか。

生涯学習部次長：横山夕葉さんの作品については、文化センターにご寄  
贈いただきましたのですでに展示しています。ホールの横の壁に掲げ  
てありますので、機会があればお立ち寄りの際にご覧いただければと  
思います。山本祐司さんの作品については、市民ギャラリーの収蔵品  
ということで収蔵庫に収めますが、機会をみてテーマをもった展示を  
していきたいと思っています。

（全員異議なし承認）

第 4 報告事項

（1）安城市民ギャラリー美術品等収蔵委員会委員の委嘱について  
報告事項（1）について生涯学習部次長説明する。

(質疑なし)

(2) 寄附について

報告事項(2)について生涯学習部次長説明する。

大見委員長：これは教育委員会表彰の対象にはならないのですか。

生涯学習部次長：100万円以上のものについては市から感謝状を贈呈します。発展祭で贈呈したいと考えております。

大見委員長：見積りというのは、どなたがどういうふうにするのでしょうか。

生涯学習部次長：美術・芸術関係の学芸員を通して、先生方、外部者等に確認しながら、これぐらいの額ではないだろうかと見積額を出しています。

(3) 市制施行60周年記念事業第28回安城市民デンパーク駅伝大会成績結果について

報告事項(3)についてスポーツ課長説明する。

大見委員長：三河安城ロータリークラブさんからのいわゆるブービー賞ですが、大人はブービー賞をもらっても嬉しそうな顔で表彰台に上がってきますが、中学生はすごく悔しそうで、上がることすら嫌そうな顔でした。一生懸命やって結局あまりよくなかったということなので、ちょっと考えてあげないと、大人はいいですが中学生が気になりました。そういう設定が良いか悪いかというのを含めて感じたことです。

スポーツ課長：三河安城ロータリークラブさんに協賛をお願いしたときに、どういう賞をいただくか検討しました。安城ロータリークラブさん、県知事賞、水土里ネット明治用水賞、中日新聞社賞といったいろんな賞をいただいています。成績の良いチームにすべての賞がいつてしまいます。速いチームだけがいろんな賞を受賞するのともどうかということを課内で考え、三河安城ロータリークラブさんに、優勝はできなかつたけれど来年もがんばってという意味を込めて、ブービー賞を努力賞という形を出していただけたらとご提案しました。そういう趣旨であればわかりましたとご理解いただき、今回努力賞という形を出しました。委員長の言われるとおり中学生で優勝できないという悔しさはあるかと思いますが、そういう意を汲んでいただければと

思います。

教育長：委員長と同じに思います。間のどこかの順位ならともかく、ブービー賞がなぜ努力賞なのか首を傾げます。ブービー狙いをされると進行にも関わりますし。

大見委員長：私がたまたま表彰したのが中学生の女の子でした。表彰台に上げられて、みんなの方を向いてブービーだと言われて、賞をもらったあと頭を下げて、すごく嫌そうなのを感じました。大人はいいとしても、中学生たちをこの成績で上げさせるのは本人たちは嫌だろうなと思いました。賞自体をどうやってあげたらいいかもう少し考えてください。部門によってもいいし、別の方法もあるのではないかと思います。

スポーツ課長：実行委員会のみなさんの意見も聞きながら、考えたいと思います。

教育長：ロータリークラブさんからの賞は毎年いただけるのでしょうか。

大見委員長：安城ロータリークラブは毎年やっていて今後もやっていくと思いますが、三河安城ロータリークラブさんは今回が初めてですね。

スポーツ課長：明治用水土地改良区並びに三河安城ロータリークラブさんから、定例的に今後もお協力いただけるという話を伺っております。

教育長：さきほどの中学生に関して言うと、中学生はかなり試合ということで臨んでいますので、ブービー賞でトロフィーをもらって学校に飾ってもあまり喜ばないと思います。委員長の言われたとおり、特に中学生のところはもう少し考えた方がいいと思います。

船尾委員：名前の努力賞というのが、実はどういう賞なのか全然わかりません。努力賞と言われて中学生が表彰の場に上がるというのは抵抗があったかもしれませんね。

大見委員長：来年に向けて検討してください。

## 第 5 その他

船尾委員：8月に新美南吉の関連で前進座が演劇をやると聞いています。

題名が決まったという話が耳に入ったのですが、届いていますか。

生涯学習部次長：「花木村月夜奇妙（はなのきむらつきよのきてれ

つ)」という題名で、「花のき村と盗人たち」を題材にした劇をやっ  
ていただきます。8月17日、18日に愛知県で公演されます。17  
日は半田市で、18日が安城市です。この催しは補助をいただいて実  
施します。ひとつの県の中で2市以上実施するので宝くじの補助の対  
象となります。市民会館のホールで開催する予定です。正確には案内  
をさせていただきますが、ぜひご覧いただきたいと思います。

船尾委員：7月14日から26日に東京の渋谷区文化総合センターでや  
るそうです。そこに下見に行ったりはされますか。

生涯学習部次長：下見に行くところまでは考えていません。東京の劇団  
ですが、今回新美南吉関連の劇ということで、安城市と半田市に売り  
込みがありました。ちょうど新美南吉生誕百年ですので、ぜひお願い  
したいと思い、半田市と歩調を合わせてやっていきたいと思いました。  
当初は半田市の窓口となっていた文化会館側ができないという話でし  
たが、せっかくなら2市やって補助ももらいながらやろうと思ったの  
で、半田市の南吉記念館に話を持っていったところ、やりましょうと  
いう話をいただいて実施できました。安城市は補助がなくてもやって  
いこうという気持ちはありましたが。

船尾委員：半田市側から前進座に新美南吉関連の演劇をやってくれと売  
り込んだのかと思いました。

生涯学習部次長：そうではなさそうです。前進座として新美南吉の題材  
をやったり、いろいろなことを取り上げて全国に発信をしているので  
はないかと思います。

船尾委員：ありがとうございました。

閉　　会　　午後1時36分